

議会報告会記録

【第 4 班】

(1/2)

開催日時	令和 5 年 12 月 2 日 (土) 10 時 00 分 ~ 11 時 30 分	
開催場所	はまぐりプラザ	
参加人数	6 人	
議会報告に対する質疑応答	質 問	回 答
	・議会は桑名の魅力づくりに対しどのような取り組みをしているのか。また、どのような取り組みをしていきたいのかお聞かせ願いたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子育てができる街として子ども医療費助成など子育て施策の充実を進めている。 ・子育て施策には不十分であるので改善を求めていく。 ・企業誘致に向けた台湾への企業訪問や団地造成、スマートインターチェンジ整備を進める。 ・城東地区のまちづくり協議会など、各地域の活動がまとまることにより桑名の魅力となる。 ・市民が暮らしやすい、暮らしてよかったと思える街にしたい。 ・食の大切さと農業を盛んにし、市と市民をつなげていきたい。 ・高齢化と空き家が進む昔からある集落の対策。空き家問題、免許返納後の交通不便問題、高齢者のひとり住まい問題など解決を求めていく。 ・総務安全委員会において公共交通について研究している。
	・魅力があるのに活かされていない。体験できるものがない。おいしい食べ物は記憶に残る。中間山間地もあり農業をしやすい地域。1次産業による街づくり。桑名を親しんでもらう。北勢地域では木曾岬町を除いて一番人口が減っている。交通の要衝にありながら人口減少はおかしい。人口減少を抑えることはできる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望として承ります。

	質 問	回 答
議会報告に対する質疑応答	<p>・ここは高齢者が50%以上の地区。ガソリンは高騰し、運転手は不足。市バス、Kバスもなく陸の孤島。これでは若者に住む魅力がない。高齢者が動ける街にして欲しい。交通不便地対策を早く進めて欲しい。</p>	<p>・郊外だけでなく中心市街地においても交通の便が悪くなり、公共交通の確保が必要な地域が増えている。AI活用型オンデマンドバスの実証実験中。総務安全委員会では、先進的な取り組みをしている豊明市へ視察に行くなど勉強中であり、市へ提言していく。</p>
	<p>・認知症の予防には、家族以外との会話や交流、外へ出ることが重要。お買い物ボランティアをしている。目の前の問題解決に取り組んでほしい。</p>	<p>・地域によっては廃園となった幼稚園等を託児所や学童保育などに活用しているところもある。どのようなことに利用するのかで担当窓口が変わる。</p>
	<p>・朝日町では、空き家を利用した居場所づくりをしている。みんなが集まる場所が必要と考えるが市役所に確認したところ、桑名市にはマッチングするしくみがない。</p>	<p>・防災・減災の取組には顔が見える取組が必要であると学んだことから市へ求めていく。</p>
	<p>・コミュニティがしっかりしている地域であり、令和3年7月にまちづくり協議会を設立した。高齢者対策として、ふれあいサロン、買物困難者支援、特殊詐欺防止講習会などを行っている。他の地域の取組を見て勉強したい。ただ、企業などで高齢まで働けるようになり、活動のなり手が不足している。</p>	<p>・顔の見える関係づくり。議会内でもこのような声を伝えたい。 ・三重交通の運転者不足対策に向けて、消防職員の退職者を運転手にとりという制度を設けられた。</p>
	<p>・自治会45軒中9軒が一人暮らし。そのような方は普段から気をつけているが不十分であり、何らかの通報ができるシステムが欲しい。塩害も含めた水道管の腐食が心配。いつ頃敷設されたのか資料があればありがたい。ウォーキングしながらゴミ清掃できる仕組みがあればよいと思う。マイナンバーカードと健康保険証、併用できるように市から国へ働きかけて欲しい。デメリットも周知して欲しい。</p>	<p>・高齢者安否確認用発信機の貸し出し制度があったと思う。確認してお知らせする。(人感センサーの有料貸出がある(月額980円)). ・水道管は老朽化が進み、順次取替えを進めているところです。 ・ゴミ清掃については提言していきたい。 ・マイナンバーカードが使いやすいものとなるよう市へ伝える。 ・マイナンバーカードは住民票等のコンビニ発行も可能となり安価で便利になった。使い方や便利さを広報誌やホームページ等で周知するよう市に伝える。</p>

